別紙様式５

　　　　年　　月　　日

論文の全文を学術情報リポジトリで公表することができないやむを得ない事由の状況報告書

大学院教育部長　殿

報　告　者

氏名　　　　　　　　　　　　印

主指導教員

氏名　　　　　　　　　　　　印

論文の全文を帯広畜産大学学術情報リポジトリで公表することができないやむを得ない事由があると認められた，私の博士学位論文につきまして，下記のとおり，引き続きやむを得ない事由が存在することを報告します。

記

論文題目：

博士学位授与年月日：　　　　年　　月　　日

前回の状況報告年月日：　　　　年　　月　　日

全文を公表できないやむを得ない事由：

□　博士学位論文が，立体形状による表現を含む等の理由により，インターネットの利用により公表することができない内容を含む。

□　博士学位論文が，著作権保護，個人情報保護等の理由により，インターネットの利用により公表することができない内容を含む。

□　出版刊行，多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載，特許の申請等のため，インターネットの利用による博士学位論文の全文公表により，明らかな不利益が発生する可能性がある。

□　その他，博士学位論文の全文をインターネットの利用により公表することができない特別な理由がある。（認められている理由を具体的に記入すること）

注意：

１．全文を公表できないやむを得ない事由が消滅した場合は，直ちに，別紙様式４により，やむを得ない事由消滅の報告書を教務課に提出すること。

２．全文を公表できないやむを得ない事由が消滅しない場合は，１年ごとに，本様式により，やむを得ない事由の状況報告書を教務課に提出すること。